

銅賞 山田 竜平君  
札幌建築デザイン専門学校建築工学科 delta space

この作品は、札幌市の旭山記念公園の西斜面に計画された美術館である。この斜面の扇状をコンセプトに造形を導き出している。扇形が持つ特徴である拡散と集合をキーワードに、そこに円弧による誘導性を導入して最終的には斜面と巧みに融合させながら計画された建物はランドスケープと一体となっている。この場所の特性そして建物をつくる上でのコンセプトワークが破たんすることなく最後までまとめられている。この作品が持つ幾何学的造形と周辺環境をうまく調停しながらつくられていることが評価された。

(文責：小西 彦仁)

